

## 令和3年度 「(仮称) 区画整理記念・交流会館」運営プログラム等検討業務委託にかかる公募型プロポーザルによる審査結果について

### 1 案件名称

令和3年度 「(仮称) 区画整理記念・交流会館」運営プログラム等検討業務委託

### 2 選定した受託予定事業者

一般社団法人港まちづくり協議会大阪・間口ファシリティーズ株式会社・  
株式会社みなと共生機構共同体(代表構成員:一般社団法人港まちづくり協議会大阪)

### 3 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

#### (1) 選定委員名簿(敬称略)(五十音順)

大我 さやか氏(株式会社オープン・エーウエスト シニアマネージャー)  
服部 圭郎氏(龍谷大学政策学部 教授)  
水野 浩児氏(追手門学院大学経営学部 教授)

#### (2) 選定委員会の開催日

令和3年12月2日(木曜日)

#### (3) 審査を行った事業者

(A 法人) 株式会社地域計画建築研究所 大阪事務所  
(B 法人) 一般社団法人港まちづくり協議会大阪・間口ファシリティーズ株式会社・  
株式会社みなと共生機構共同体

#### (4) 審査内容及び結果 (選定委員の評価点の合計点)

別表のとおり

#### (5) 選定委員の講評

- ・ 2 法人とも一定以上の水準を満たしている結果となったが、特に、評価で重視すべき「業務理解度」「専門性」及び「実現性」の観点から B 法人の提案が高い評価を得た。
- ・ とりわけ、B 法人の提案からは、本業務に対する強い熱意や思いが感じられるとともに、港区の地域特性への深い理解と同法人のもつネットワークを活かした事業の協力体制などから、事業提案の具体化に向けた実効性が十分に期待できると評価した。
- ・ 一方、A 法人の提案は、手堅くまとめられ、相当の能力(スキル)を有すると認められるものの、B 法人と比較すると、港区の地域特性についての理解という観点からは課題があり、事業の実効性についての期待が下回る評価となった。
- ・ 以上から、本選定委員会は B 法人を最優秀提案者とした。